

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

基本理念

お客様、世界中の人々に新しい価値を提供し、豊かな社会の実現に貢献。

商談獲得金額
3,000億円商談獲得残高
1兆1,400億円NRE売上高比率
22%

② 中長期の経営戦略

1. ソリューションSoC展開

独自先端SoC開発パートナーとして、オートモーティブ・データセンター／ネットワーク・スマートデバイス・産業機器・IoT&レーダーセンシングで事業展開。

3. 先端技術への投資

チップレット・2nmノード以細テクノロジー、先端パッケージング技術、SoC設計へのAI組み込み、米国／インド等での人材確保に投資。

2. 開発体制の再構築

グローバル開発基盤と標準的開発プロセス構築、グローバルリーディンググループ中心の体制強化、開発効率化・マネジメント改革を推進。

4. 営業利益拡大施策

製造粗利益改善、開発収支改善、販売管理費の適正管理により営業利益拡大を推進。

③ 対処すべき課題

① 開発体制の強化

- ・ グローバルな顧客対応に相応しい開発基盤構築
- ・ 標準的開発プロセスの確立
- ・ チップレット等複雑化する設計への対応

② 商談獲得の拡大

- ・ 2028年3月期以降の持続的成長に向け商談獲得継続
- ・ データセンター／ネットワーク分野をはじめ注力分野でのバランスよい獲得
- ・ グローバル顧客との関係構築

③ 持続可能な成長基盤

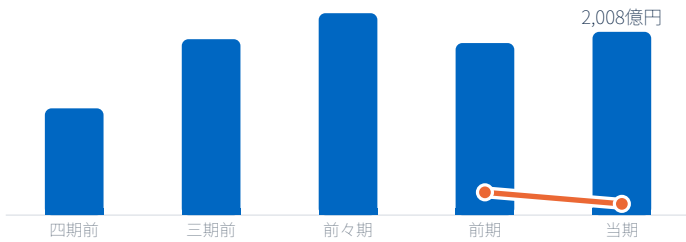
- ・ 質的な変化を目指す第二の変革推進
- ・ グローバル企業に相応しい組織風土構築
- ・ 国連グローバルコンパクト10原則に基づく取り組み

面接で使えるポイント

- ・ 2025年3月期に商談獲得金額3,000億円、商談獲得残高1兆1,400億円に拡大した成長の内実。
- ・ オートモーティブ・データセンター分野での大型商談獲得と事業の差別化戦略。
- ・ チップレット・2nmノード以細技術など先端技術投資による競争力強化の取り組み。

証券コード 6526

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,008億円営業利益率
6.2%財務健康度
86点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 65.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
959万円

電気機器内 21位/225社

平均年齢
50.6歳

電気機器内 8位/225社

平均勤続
9.6年

電気機器内 200位/225社

女性管理職
3.1%

電気機器内 139位/182社

男性育休
85.7%

電気機器内 73位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

